

2025 春期講習会

油画コース

AA01 3/25→3/30(6日間) AA02 4/1→4/6(6日間)

オリジナリティに富む表現を探するための基礎である、「技術力」、「感性」を磨き、美術家としての個性を養うコースです。

	課題	指導ポイント
3/25 (火)	デッサン (石膏・静物) 木炭紙 18h	木炭の使い方、構図や光と形の関係について学びます。
26 (水)		
27 (木)		
28 (金)	デッサン または 油彩 (人物モデル) 木炭紙 または F15 18h	油絵具の使い方、人物の骨格や動き、顔の表情の捉え方について学びます。
29 (土)		
30 (日)		
4/1 (火)	デッサン (構成) 木炭紙 18h	構図、形、光の方向等の基本事項を元に、モチーフの魅力を引き出す表現を学びます。
2 (水)		
3 (木)		
4 (金)	デッサン または 油彩 (静物) 木炭紙 または F15 18h	目的を持った構図の検討、モチーフの魅力を引き出すための描写力について学びます。
5 (土)		
6 (日)		

持参用具

- デッサン/木炭紙大カルトン、木炭各種、鉛筆(4H～4B)、消し具、食パン、ガーゼ、下敷き用木炭紙、フィキサチーフ、クリップ
- 油彩/キャンバス、油絵具、オイル各種、速乾材各種、パレット、筆各種、ペインティングナイフ、雑巾、オイル壺など

日本画コース

AB01 3/25→3/30(6日間) AB02 4/1→4/6(6日間)

「観る力」「描く力」の両方を磨き、日本画科に必要な高い表現力を身につけるコースです。初心者でも安心して受講できるよう密着指導を行います。

	課題	指導ポイント
3/25 (火)	デッサン (石膏) 木炭紙大画用紙 18h	道具の使い方、構図や形の比率の取り方を重点に学びます。
26 (水)		
27 (木)		
28 (金)	デッサン または 着彩 (人物モデル) 木炭紙大画用紙 18h	水彩絵具の使い方、また人物の骨格や動き、顔の表情の捉え方について学びます。
29 (土)		
30 (日)		
4/1 (火)	デッサン (石膏) 木炭紙大画用紙 18h	石膏像の特徴を観察し、その印象をどのように画面に表現するかを学びます。
2 (水)		
3 (木)		
4 (金)	デッサン または 着彩 (静物) 木炭紙大画用紙 18h	丁寧な観察をもとに、それぞれのモチーフの魅力を引き出す描写を学びます。
5 (土)		
6 (日)		

持参用具

- デッサン/木炭紙大パネル(デッサンはカルトンでも可)、鉛筆(4H～4B)、消し具、フィキサチーフ、水張り用具など
 - 着彩/木炭紙大パネル、透明水彩絵具、筆各種、パレット、筆洗/バケツ、定規各種、雑巾、水張り用具
- ※水張りの方法が分からない方は当日指導します。

デザインコース

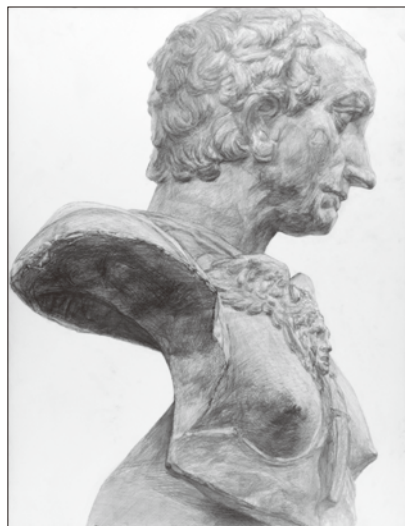
BA01 3/25→3/30(6日間) BA02 4/1→4/6(6日間)

デザインをするための「基礎」となる、「デッサン力」と「構成に対する考え方」を学ぶことができるコースです。

	課題	指導ポイント
3/25 (火)	デッサン (静物) 木炭紙大画用紙 12h	道具の使い方、構図や形の比率の取り方を重点に学びます。
26 (水)		
27 (木)	デッサン (石膏) 木炭紙大画用紙 12h	構図や形の比率の取り方を重点に学びます。
28 (金)		
29 (土)	平面構成 (イメージ構成) B3ケント紙 12h	道具の使い方や、発想から構成への導き方を学びます。
30 (日)		
4/1 (火)	デッサン (静物) 木炭紙大画用紙 12h	モチーフの特徴をとらえながら、光や質感、固有色の意識を学びます。
2 (水)		
3 (木)	デッサン (石膏) 木炭紙大画用紙 12h	構図や形の比率の取り方を重点に学びます。
4 (金)		
5 (土)	平面構成 (イメージ構成) B3ケント紙 12h	道具の使い方や、発想から構成への導き方を学びます。
6 (日)		

持参用具

- デッサン/木炭紙大パネル(カルトンでも可)、鉛筆(4H～4B)、消し具、フィキサチーフ、水張り用具など
 - 平面構成/B3パネル、アクリルガッシュ、筆各種、紙/パレット、筆洗/バケツ、定規各種、コンパス、雑巾、水張り用具など
- ※水張りの方法が分からない方は当日指導します。



工芸コース

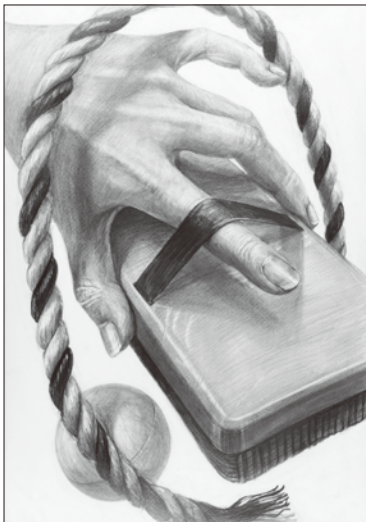
BB01 3/25→3/30(6日間) **BB02** 4/1→4/6(6日間)

「観察」と「自然な表現」に重点を置き、工芸科としての観る力を養うコースです。

	課題	指導ポイント
3/25 (火)	デッサン (石膏) 木炭紙大画用紙 12h	道具の使い方、構図や比率、ムーブマン(動き)を学びます。
26 (水)		
27 (木)	デッサン (石膏) 木炭紙大画用紙 12h	構図や形の比率の取り方を重点に学びます。
28 (金)		
29 (土)	平面構成 (イメージ構成) B3ケント紙 12h	道具の使い方や、発想から構成への導き方を学びます。
30 (日)		
4/1 (火)	デッサン (静物) 木炭紙大画用紙 12h	モチーフの特徴をとらえながら、光や質感、固有色の意識を学びます。
2 (水)		
3 (木)	デッサン (石膏) 木炭紙大画用紙 12h	石膏像の特徴を観察し、その印象をどのように画面に表現するかを学びます。
4 (金)		
5 (土)	平面構成 (イメージ構成) B3ケント紙 12h	道具の使い方や、発想から構成への導き方を学びます。 <small>6日(日)は講評終了後に(希望者対象)進学ガイダンスを行います。</small>
6 (日)		

持参用具

- デッサン** / 木炭紙大パネル(カルトンでも可)、鉛筆(4H～4B)、消し具、フィキサチーフ、水張り用具など
 - 平面構成** / B3パネル、アクリルガッシュ、筆各種、紙ノレット、筆洗バケツ、定規各種、コンパス、雑巾、水張り用具
- ※水張りの方法が分からない方は当日指導します。



デッサン基礎

CA01 3/25→3/30(6日間) **CA02** 4/1→4/6(6日間)
CB01 3/25→3/30(6日間) **CB02** 4/1→4/6(6日間)

すべての基礎となるデッサンを通して、「観察の厚み」を養っていくコースです。対象との比較の中で、より「自然」な状況に近づけていきます。

	石膏(CA)	静物(CB)	指導ポイント
3/25 (火)	石膏 木炭紙大 18h	静物 木炭紙大 18h	石膏デッサン 構図・比率のとり方、自然な光や立体表現を学んでいきます。 静物デッサン 構造の理解、空間や質感など、モチーフ相互の関係を考えていきます。 ※当コースは初心者向けに制作時間を長めに設定しています。
26 (水)			
27 (木)			
28 (金)			
29 (土)			
30 (日)			
4/1 (火)	石膏 木炭紙大 18h	静物 木炭紙大 18h	6日(日)は講評終了後に(希望者対象)進学ガイダンスを行います。
2 (水)			
3 (木)			
4 (金)			
5 (土)			
6 (日)			

お申込時のご注意

- 3/25～3/30、4/1～4/6はコースを変えることもできます。申込書に明記してください。

持参用具

- 木炭で描く方** / 木炭紙大カルトン、木炭各種、消し具、食パン、ガーゼ、下敷き用木炭紙数枚、フィキサチーフ、クリップなど
- 鉛筆で描く方** / 木炭紙大パネル(カルトンでも可)、鉛筆4H～4B、消し具、フィキサチーフ、水張り用具など



中学生、新高1,2年生の方は左の各コースから1課題単位で受講することができます。志望分野が定まっていない方は、興味のある課題のみを受講することもできます。気軽に実技課題に取り組んでみましょう。あなただけの表現がきっと見つかります。

